

令和4年度「ちよだをつなげる女性30人」

第4回 開催報告

■開催日時：令和4年10月20日（木）13：30～16：30

■会場：区役所4階 401会議室

■内容：

◆中間報告会の振り返り

第3回の中間報告会の振り返りをワールドカフェ形式で行いました。

チームごとではなく、できるだけ別のチームの人たちが交じり合うようにテーブルにつき、下記の3つのテーマについて対話を行いました。



- ・ Round.1: 中間報告会で最も印象に残っていることは？
- ・ Round.2: 見えてきたプロジェクトの方向性や課題は？
- ・ Round.3: 自組織のリソースで貢献できそうなことは？

ワールドカフェとは、誰もが「チームの代表」として所属チームの状況を伝える立場になることで、全員が「自分事」としてチームの状況をとらえなおすことができる対話の手法です。

Round3の終了後、各テーブルオーナーからテーブルで出た話をまとめてもらいました。それぞれのチームが目指す方向性に刺激を受けながら、「資金調達はどうしたらいいか?」、「プロジェクトの継続性は?」など似た課題に共感しあったのが伝わりました。また、「チームを超えて交じりあって話せてよかった」という声も聞かれました。

◆企画設計シートの作成

それぞれチームに戻り、第5回の企画発表会に向けて「企画設計シート」をチームで作成していきました。

「企画設計シート」を作成後、各チームで練った企画内容を全体に共有しました。



① おもてなし千代田～知りたい情報 station～

区内のイベントなどの情報が地域の掲示板など限られた場所にしかなく出会うのが難しい。区ホームページのどこが使いづらいのかの調査、掲示板に貼られているお知らせ、チラシを写真に撮ってInstagramにアップするなどして、情報を届けたい。さらには地域の掲示板をデジタルサイネージに変更できないかも考えていきたい。

② ちよだ にこにこ子育て隊

パパやママがにこにこ笑顔で子育てできるようになるために、必要な情報が集めやすくしたい。発信側は「伝わっている」と思っているのに、情報が必要なパパママには「伝わっていない」というギャップがある。公園や病院などの口コミ情報をシェアできるツールがほしい。ツールが活用されるように、母子手帳受け取りの際に案内いただくなどの広報も欠かせない。

③ スナックちよだ

欠席

④ ちよだ 100万人 OneTeam

在勤者と在住者の意識の温度差を埋めたい。現在区報（広報千代田）は、在住者にはポストインされるものの、在勤者にも手に取りやすいような置き場所を考えたい。区内企業どうしの交流ツアーや区内施設のツアーも行ってみたい、コミュニティラジオでの発信もできたらと考えている。

⑤ ここから一歩 ママの困りごとカミングアウト

子育てで悩むママのためのケアマネージャーのシステムを作りたい。自分たちで立ち上げ、システムを確立し、ゆくゆくは区で対応してもらうのが理想。他の地域で似たような取り組みがないかリサーチしていきたい。

⑥スナックちよだ

まずは実験的にでも一度やってみる。メンバーで区内のスナックを見学に行く。スナックのお客さんに自分たちの企画についてどう思うかもリサーチしてみたい。

⑦ちよ☆がく

中高生の居場所を作ることで、保護者は安心ができるとともに、中高生自身の「千代田プライド」を育てたい。場所としては気軽に集まれる公園のほか、バーチャルな場でもいいのかもしれない。区内の大学と連携して学生ボランティアに管理をお願いできるとよいのかも。興味を持ってくれそうな区議会議員にアプローチも考えている。

⑧千代田“週末アーティスト”キャラバン

ものづくりの得意不得意は関係なく、誰もが”何者か“＝アーティストになれることを伝えたい。チームメンバーのスキルや人脈を活かしてワークショップを行っていききたい。

